

バス174 (2002)

ONIBUS 174
BUS 174

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 ブラジル

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2005/06/04

公開情報 アニープラネット

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

ブラジル社会の裏側をえぐり出す
「シティ・オブ・ゴッド」を凌ぐ真実の衝撃

【解説】

2000年にブラジル・リオデジャネイロで発生し、テレビの生中継でブラジル全土が釘付けになったバスジャック事件を追った衝撃のドキュメンタリー。綿密な調査と多数の証言からバスジャック犯サンドロの生い立ちを明らかにしていき、事件の深層に横たわるブラジルが抱える社会的病理を浮き彫りにするとともに、事件でメディアが果たした役割を検証していく。

2000年6月、リオデジャネイロ。<174路線>バスに乗り込んだサンドロは強盗に失敗、乗客11名を人質に取り、拳銃を手にしてバスに立てこもった。通報を受け、警官が現場に急行する一方、ブラジル中のメディアも殺到、事件は報道規制のないまみリアルタイムで中継され、全国民がその動向を固唾を呑んで見守った。ジョゼ・パジーリヤ監督は、このバスジャックの一部始終を検証するとともに、犯人サンドロが事件を引き起こすに至った背景を詳細に追っていく。そして次第にブラジル社会のストリートチルドレンをめぐる問題が大きく浮かび上がってくる。

【クレジット】

監督	ジョゼ・パジーリヤ	Jose Padilha
共同監督	フェリッピ・ラセルダ	Felipe Lacerda
製作	ジョゼ・パジーリヤ	Jose Padilha
	マルコス・プラード	Marcos Prado
撮影	セーザル・モラエス	Cezar Moraes
	マルセロ・グル	Marcelo Guru